

### 【意見】

現在の小学校区を中心とした広義のコミュニティの単位を中心に、地域の実情、問題や課題を探り、それを解決する為、地域住民も参加しながら「地区カルテ」というようなものを作っては如何でしょうか。

男性60代：市内在住

### 【回答】

市では「市民協働によるまちづくり」を掲げ、市民と行政の協働による地域づくりを推進しています。

今年度からは、高崎経済大学の櫻井常矢教授をアドバイザーに迎え、概ね小学校区となる利南、池田、薄根、川田の4地区にて「地域づくりモデル事業」を始めており、多くの住民自らが関わり、各地域の特性や実情に合ったまちづくりを行うべく地域における話し合いを進めております。

地域には様々な課題や問題が存在していますが、ご提案の「地区(地域)カルテ」につきましては、地域の現状や課題を把握し効果的に地域づくりを進める上で、非常に重要な手法であることは理解しており、今後事業を進める上での参考とさせていただきたいと考えております。貴重なご提案ありがとうございます。

担当：市民部市民協働課協働推進係